

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

| | | |
|-----------|---|--|
| 1 施設名 | 仙台市戦災復興記念館 | |
| 2 指定管理者 | 仙台ひとまち交流財団・東北共立グループ | |
| 3 指定期間 | 令和4年4月1日～令和9年3月31日 | |
| 4 施設の利用状況 | 《利用者数》 ・令和4年度 22,600人(前年度比 270.3%) ※令和4年4月1日から令和4年11月30日まで改修工事のため休館していた。 ・令和3年度 8,361人 ・令和2年度 43,553人 | |
| | 《事業》 ・施設の管理運営 ・自主事業の実施 ・戦災復興展の開催 ・平和学習事業の実施 | |
| 5 収支の状況 | 《費用》 ()は前年度決算額 ・ 指定管理者に支払った費用 105,866千円 (115,861千円) ・ その他市が負担した費用 339,497千円 (39,538千円) | |
| | 《収入》 ・ 使用料収入 14,339千円 (1,955千円) ・ その他収入 852千円 (1,011千円) | |
| 6 利用者の声 | 《実施状況》 ・利用者アンケートの実施(令和5年2月) | |

二 管理運営に係る評価(モニタリングシートの結果によって評価)

| 評価分野 | 所見 | 評価 |
|----------------|---|-------|
| I 総則 | 従業員全体が戦災復興記念館の設置目的を十分に理解し、業務を遂行している。また、改修工事や戦災復興展等は青葉区まちづくり推進課と情報共有を行い、柔軟に対応している。 | 45/45 |
| II 施設の運営管理体制 | 各職員が互いの配置と業務内容を適切に把握しており円滑な運営を行っている。催事の際には利用者からの要望に応じて、開館時間の変更等にも柔軟に対応している。 | 30/30 |
| III 施設・設備の維持管理 | 定期的な点検や迅速な修繕対応により、事故もなく、適切に施設の安全が保たれている。外構のタイルが次々と剥離しており、修繕が追いつかない等あるが、利用者の安全を第一に考えた運営を行っており、適切に施設の安全が保たれている。 | 24/24 |
| IV サービスの質の向上 | 利用者アンケートにて、対応について丁寧で分かりやすいなど一定以上の評価を得ている、また利用者からの意見等も運営に反映している。 | 28/28 |
| V 施設固有の基準 | 関係機関と良好な関係を築いており、平和学習などの事業を通して、戦争について学ぶ機会づくりに努めている。 | 3/3 |

三 評価総括

| 《指定管理者（仙台ひとまち交流財団・東北共立グループ）による自己評価》 |
|--|
| <p>昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けて市のガイドラインに沿った利用者への周知等を実施いたしました。また、使用料の選付等の事務手続きについても担当課と連携しながら適切に事務処理を行いました。</p> <p>施設貸出については令和4年12月から4か月の期間でしたが、市や公立文化施設協議会のガイドラインに沿って消毒作業や手指消毒液の設置等の感染症防止対策を行い、利用者にも参加者の検温実施や参加人数の調整等を要請して安全安心な施設貸出を実施しました。</p> <p>事業につきましては、協力事業である戦災復興展が仙台市民会館での開催となりましたが、職員が市民会館に向向いて受付や運営に協力し、新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めながら開催に協力いたしました。また、利用再開後に自主事業を開催したり、青葉区まちづくり推進課担当者と連携協力し小学校等に向向いて平和学習事業を実施したりするなど記念館の設置目的でもある市民文化の向上や戦争の悲惨さと平和の尊さを訴える事業を可能な限り実施しました。</p> <p>施設管理におきましては、改修工事に伴い工事現場である施設内で受付業務を行うために工事エリアと施設来館者の導線を分けたり、申込受付日を工事作業に影響のないように調整する等、長年の施設管理で培った経験や知識を生かして安全管理に努めました。また、改修工事終了後の再開前には備品移動や開館準備を施設職員が行い、施設再開が順調に進むように努めました。</p> <p>改修工事とコロナ禍という大変な期間ではありましたが担当課と連携を密にして適切に施設運営を行うことができたと考えています。</p> |

| 《施設設置者（仙台市）による評価》 | 総合評価 |
|--|------|
| <p>戦災復興記念館の設置目的を理解し、歴史資料施設・地域施設等多様な機能を有する施設として運営、管理を行っている。</p> <p>特に令和4年度は改修工事による休館と新型コロナウイルス感染症の影響があったものの、施設利用者数が前年度比270.3%と利用状況が増加傾向となる中で、引き続き感染症対策に取り組み、市民が安心して利用できるような運営に努めた点は評価に値する。</p> <p>戦災復興展は改修工事の影響で仙台市民会館での開催となったが、青葉区まちづくり推進課や市民会館と連携して円滑な運営に努め、10日間の開催で入場者が1,800名を越えるなど無事開催できたことは高い評価に値する。</p> <p>また、改修工事期間中や終了後の施設再開にあたっては利用者の混乱を来さないよう安全管理や円滑な運営に取り組んだことは高い評価に値する。</p> | S |

四 その他特記事項（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

| 特記事項 |
|------|
| |

◎ 評価担当課（施設所管課）：青葉区まちづくり推進部まちづくり推進課